



協会シンボルマークの紹介

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の字を図案化しています。またマーク全体のフォルムはSPORTS(スポーツ)の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。イメージカラーは「大空」と「大地」です。

6 つ の 取 組

地域における障害者スポーツの振興

だれもが身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備し、日常生活にスポーツが浸透した地域コミュニティを形成していきます。また、多くの人が障害のある人のスポーツ指導・支援に携われるよう支えていきます。

障害者スポーツの理解促進・普及啓発

メディアを活用して障害者スポーツの情報・魅力を発信しています。また、体験型イベントの開催等により、障害者スポーツの認知度を向上させます。

パラアスリートの競技力向上と 競技団体の運営支援

国内外のスポーツ大会で活躍できる選手を継続的に輩出するために、選手層の裾野拡大と競技力の向上を図ります。また、東京都内の競技団体の体制強化を支援します。

障害者スポーツ大会の開催

障害のあるすべての人が日ごろの成果を発揮できる大会を開催し、スポーツへの参加を促していきます。また、障害の有無に関わらず参加できる大会を開催することで、障害の理解や障害者の社会参加を促進します。

東京都障害者スポーツセンター (総合・多摩)の運営

障害者専用のスポーツセンターを運営しています。障害のある人がスポーツを始める際にサポートをするとともに、障害者専用の施設として充実した機能を発揮し、地域の障害者スポーツ振興に貢献しています。

東京都パラスポーツトレーニング センターの運営

パラスポーツの競技力向上の拠点となる都立スポーツ施設を運営しています。競技団体やチーム、アスリートが安定的、継続的に練習できる環境を整えるとともに、だれもがパラスポーツを楽しむことができる普及振興の場としての役割を担っています。